

(様式2)

令和 4 年度

## 自己評価及び外部評価結果

### 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1592500126		
法人名	社会福祉法人 真心福祉会		
事業所名	グループホーム まごころ		
所在地	新潟県胎内市大出730番地1		
自己評価作成日	令和4年9月8日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="https://www.kaisokkensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;djyosyoCd=1592500126-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search">https://www.kaisokkensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&amp;djyosyoCd=1592500126-00&amp;ServiceCd=320&amp;Type=search</a>
----------	---

### 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和4年10月27日		

### 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・令和2年5月1日に開設しました。併設している特養まごころの里きのとの入所者や職員と交流ができ、毎年合同で行事を行っています。また、管理栄養士より食中毒の研修を受けたり、食事についても色々と相談に乗っていただける環境となっています。  
・今年4月より看護職員が入職致しました。今でも特養の看護職員とも連携を図って正確に業務を遂行できる体制になっています。  
・コロナ禍の中でも工夫して、電話などで入所者の様子などを度々報告したり、来所された時にタブレットをご覧いただくなどして家族とのコミュニケーションを大切にしています。  
・毎日のレクリエーションや作業にも力を入れ、月に1回はドライブに出かけたり、おやつを職員と一緒に作るなどしています。

### 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○「笑顔あふれる毎日」は利用者、家族とのコミュニケーションから山と平野が見渡せ穏やかで静かな農村地域に特別養護老人ホームに併設した当該事業所がある。今年度から2ユニットでの支援が開始され、職員は忙しさの中でも事業所理念である「笑顔あふれる毎日」の実現に向け、毎月の職員会議にて理念を基にサービスの振り返りを行う機会を設けている。また、職員は日頃、意識的に利用者や世間話をするに努め、利用者の思いや暮らし方を知り、小さな希望や思いを拾い上げ、入浴時間と方法、食材嗜好への対応、天気の良い日には散歩を取り入れ、職員同行での住民宅訪問、併設施設へ友達訪問、職員一緒にドライブ、安全な居室環境整備の繰り返し、経済対策等、個別のニーズに即した丁寧な支援を実現している。そして、家族の声に傾聴する姿勢を心掛けており「何かあったらいつでも言ってください」と声をかけてもらう関係性が築かれている。支援の中で、心掛けて行われるコミュニケーションは本人・家族・職員との心の情報共有になり、心が伴う情報の共有が利用者の笑顔ある毎日を実現していると思われる。

#### ○食事を楽しめる支援

「クックチル」を利用し、2日に一度献立が届くが、一人ひとりの好みをお聞きし、主食がおかゆの方に丼の時は普通米、うどん提供時はうどんや、お肉が食べられない方へは、近隣のスーパーに行き代替え変更し好みに合わせ食べられるよう工夫支援されている。食事の準備では、利用者の方から食材をお皿に小分けにいただいたり、食後に食器を洗っていただいたり一人ひとりの力を活かし、役割も楽しみながら準備や片付けが行われている。施設敷地内の一角の畑で地域住民と育て収穫された枝豆や茄子などの季節の作物、行事の時などには、自分達で献立を考え楽しみのある食が提供されている。